

# 新星が生まれる、最終章の舞台

ステージ



初めて「クラリネティスト部門」を設けた2012年のマロプロジェクト。かつてない4部門、7クラスの多岐に渡ったレッスンで成長を遂げた若き音楽家たちによる室内楽の協演を、心ゆくまでお楽しみください。

## 〈曲目〉

シューマン/ピアノ四重奏曲 変ホ長調  
ベートーヴェン/ピアノ三重奏曲 第3番 ハ短調 op.1-3 第1楽章  
モーツァルト/ヴァイオリンソナタ 第28番 ホ短調 K.304 第2楽章  
モーツァルト/クラリネット五重奏曲 イ長調  
ブラームス/ピアノ三重奏曲 ハ短調 op.101 第1・4楽章  
ラインベルガー/九重奏曲 op.139 第1楽章  
モーツァルト/ピアノ三重奏曲 変ロ長調 K.502 第1・3楽章  
ハイドン/弦楽四重奏曲 第67番 ニ長調『ひばり』第1楽章

## 〈出演〉

〈ピアノ部門〉 一般/物井 彩 (桐朋学園大学) 高校生/國田 由貴絵 (大分県立芸術緑丘高等学校)  
中学生/藤原 万由子 (大分大学教育福祉科学部附属中学校) 小学生/高木 碧海 (大分市立大在小学校)

〈クラリネティスト部門〉 坂口 裕司 (大分県立芸術文化短期大学専攻科)

〈ヴァイオリニスト部門〉 後藤 沙祈子 (ヴァイオリン講師) 淵野 日奈子 (大分県立大分西高等学校)

〈アンサンブル部門〉 Trio Rizm (ピアノ三重奏) Crayon de Couleur (九重奏)

## 〈講師〉

篠崎 史紀 (ヴァイオリン/NHK交響楽団第1コンサートマスター) 中村 翔太郎 (ヴィオラ/NHK交響楽団契約団員)

桑田 歩 (チェロ/NHK交響楽団フォアシュペラー)

※曲目・出演者は当日までに変更となる場合がありますのでご了承ください。



平成24年度 優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

# PROJECT 2012 Maro 6th 大分の若き演奏家たち 室内楽コンサート

2013年1月17日(木) 17:30開場 / 18:00開演

場所 **i i c h i k o** 音の泉ホール 料金 2,000円 (学生500円)

※iichiko総合文化センター1F  
インフォメーションでの販売のみ

チケット取扱

iichiko総合文化センター1Fインフォメーション  
☎097-533-4006

ローソンチケット(Lコード:82877)  
☎0570-000-407

トキハ会館3Fプレイガイド  
☎097-538-3111

主催:(財)大分県文化スポーツ振興財団 TEL.097-533-4004

後援:大分県芸術文化振興会議 大分合同新聞社

# 約半年にわたる、若き音楽家たちの軌跡。 そして、地域へ、子どもたちへ運ぶ「音楽」。

大分県出身、または在住の若手演奏家が、国内最高峰のオーケストラ「NHK交響楽団」の団員を講師に学び、共演するという夢のコンサート企画。それが「MAROプロジェクト」です。“MARO”こと、NHK交響楽団第1コンサートマスターの篠崎史紀さんを芸術監督に迎え、プロジェクトは約半年にわたって進行。2度の公開レッスンを経て、成果発表となるコンサートを行います。さらに、コンサートの後は、参加アーティストが県内各地の地域・学校へ赴き、ミニコンサートを行うという社会貢献活動も実施しています。



芸術監督・講師  
**篠崎 史紀**  
Fuminori MARO SHINOZAKI

ヴァイオリン  
NHK交響楽団第1コンサートマスター  
3歳より、父、篠崎永育にヴァイオリンの手ほどきを受ける。高校卒業後、ウィーンに渡り、トーマス・クリスティアンに師事。ウィーン市立音楽院で研鑽を積み、数々のコンクールで受賞を果たす。帰国後、群馬交響楽団コンサートマスター、読売日本交響楽団コンサートマスターを経て、1997年にNHK交響楽団第1コンサートマスターに就任。

## Message

人間は可能性のかたまりです。教育(education)とは、能力(educate)を引き出すという言葉に由来します。個人の可能性を引き出すこと、そこに方向性を与え導くこと(instruction)、この二つが一体となって初めて、教育というもの成り立つのではないのでしょうか。しかし、意図的であれ無意図であれ、外部からの刺激なくして、人の成長・発展はありません。私たちはその刺激のツールとして「音楽」が最もふさわしいものと考え、このMAROプロジェクトに参加しました。



講師 **中村 翔太郎** Shota NAKAMURA

ヴァイオリン/NHK交響楽団契約団員  
4歳よりヴァイオリンを始め、2005年、東京藝術大学附属音楽高校入学を機にヴァイオリンに転向。MAROプロジェクト2009弦楽トリオ部門に出演。2010年第15回コンセル・マロニエ21弦楽器部門第1位。2011年9月に栃木県交響楽団と、翌年2月に藝大フィルハーモニアと協奏曲を演奏するなど、ソロ・室内楽の分野において数々の演奏会に出演。東京ジュニアオーケストラソサエティ準講師。東京藝術大学卒業、2012年12月よりNHK交響楽団契約団員。



講師 **桑田 歩** Ayumu KAWATA

チェロ/NHK交響楽団フォアシュピラー  
3歳よりヴァイオリン、8歳よりチェロを父、桑田晶から手ほどきを受ける。東京音楽大学からウィーン市立音楽院に留学し、同地に於いてリサイタルを開催する。1991年帰国後、群馬交響楽団、新星日本交響楽団(現東京フィル)の首席奏者を歴任。99年NHK交響楽団のチェロ奏者に就任し、現在はフォアシュピラーを務める。ソロ、室内楽の分野でも活躍中。

## プロジェクト概要

9月

### オーディション

1



ピアニスト部門、クラリネット部門、ヴァイオリン部門、アンサンブル部門の4部門が設けられています(毎年変更あり)。各部門とも応募条件を満たしていれば、誰でも応募可能。まずは挑戦したいという「モチベーション」が大切です。録音審査、公開審査に合格すると、次の段階に進めます。

10月  
12月

### 公開レッスン

2



オーディション通過者は、課題曲に取り組み2度のレッスンを受講します。レッスンには、コンサートで共演するN響の講師陣が参加。曲の解釈からテクニックまで、丁寧かつユニークなアドバイスを受けられます。受講生のみならず、「どんな教え方をするのか?」に注目して、聴講するのも興味深い公開レッスン形式です。

1月

### コンサート

3



約半年間に及ぶ練習の成果を発揮するステージ。受講生の中から選ばれたメンバーが、プロの音楽家と、一流のホールで共演するという貴重な経験ができます。受講生も、それを見守る聴衆も、音楽の素晴らしさを再認識できる機会。レベルの高い演奏会を、低廉な価格で鑑賞できるコンサートでもあります。

随時

### 文化キャラバン

4



大分県文化スポーツ振興財団では、大分県芸術振興会議と合同で、県内の学校を訪問して出張コンサートを開催する「文化キャラバン」を実施しています。MAROプロジェクトからアンサンブル部門の参加者もこの取組に参加し、演奏を聴かせるだけでなく、楽器の説明をしたり、実際に楽器に触れてみたりと、「音楽」への興味をかきたてています。

大分県文化スポーツ振興財団が実施する「文化キャラバン」実施数

年度	実施数	対象/のべ9504人(2012年12月現在)
平成20年度	6	
平成21年度	11	
平成22年度	10	
平成23年度	19	
平成24年度	17	

年々注目されています